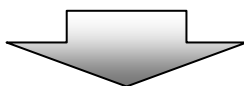


「福祉と健康」部会報告

円卓会議・部会からの議論から見えてきた施策と事業

人材育成に関する意見

- ① 当事者の声を聞く場や実践に繋がる講座，研修など，理解を深める取組を考える（*1 円卓会議）
- ② 行政施策について専門的な知識を有するサポーターの育成と確保（円卓会議）
- ③ 担い手・創り手の育成（*2 推進指針）
- ④ 認知症あんしんサポーター養成の全学区展開（*3 活動計画）
- ⑤ ボランティア人材の育成（活動計画）
- ⑥ 若い人もボランティアに参加できる場があるといい（部会）
- ⑦ ボランティアセンターの組織的運営（活動計画）
- ⑧ 大学との連携（推進指針）



施策1 福祉の人づくり

「福祉は人なり」という言葉がありますが，福祉社会の実現は決して関係者だけの力では成しえません。幼児・児童・老人・障害ある方々を支え，より豊かな地域づくりを進めていくには，私たち住民一人ひとりの活動が最も大切です。福祉講座に参加したり，福祉施設を訪問したりする実践活動を通じて，他人を思いやる優しさ，共感できる暖かい心を持ち，共に支えあって生きていくことのできる人づくりに取り組みます。

①～⑤ ⇒ 事業：福祉の担い手・創り手の育成

- 具体事業例
- ・ 認知症あんしんサポーター養成講座の開催 民
 - ・ 福祉講座の開催 民
 - ・ 活動者のスキルアップとリーダーの養成 民

⑥+⑦ ⇒ 事業：ボランティア活動の促進

- 具体事業例
- ・ ボランティアグループの実態把握 民
 - ・ ボランティア活動の紹介斡旋と大学ボランティアセンター等との連携 民

⑧ ⇒ 事業：福祉教育の推進

- 具体事業例
- ・ 子どもたちと学区社協事業・施設利用者との交流の促進 民
 - ・ 大学（ゼミ）との協働による福祉事業の開催 区・民

*1 円卓会議 ⇒ 「住民円卓会議」

*2 推進指針 ⇒ 「京 地域福祉推進指針」（保健福祉局）

*3 活動計画 ⇒ 「第2期上京区地域福祉活動計画」（上京区社会福祉協議会）

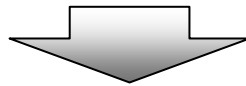
事業主体

市 ⇒ 市各局所管事業 区 ⇒ 区役所，区内行政機関所管事業

民 ⇒ 区内各種団体，NPO，企業，大学主催事業

地域における福祉活動に関する意見

- ① 地域での子育て支援（円卓会議）
- ② 保育所が便利に使えるといい（部会）
- ③ 子育てサロンなどの多世代交流の機会を創出する（円卓会議）
- ④ 共働き世代でも安心して子育てが出来る環境をつくる（円卓会議）
- ⑤ 子供の成長に合わせてサポート出来るように、PTA との連携も含めた支援体制を構築（円卓会議）
- ⑥ 地域で子供を育て、地域でお年寄りを支えられるといい（部会）
- ⑦ 独居高齢者への生活支援（円卓会議）
- ⑧ 単身高齢者の緊急時連絡先など、地域での情報交換と連携を促す取組を考える（円卓会議）
- ⑨ 障害者への理解と支援（区役所）
- ⑩ 歩きやすい歩行環境の整備（円卓会議）
- ⑪ 人にやさしいまちづくり（サービス・建築物等）の促進及び情報提供（未来まちづくりプラン）



施策2 地域での支えあい活動の推進

介護保険制度などの公的な福祉サービスの充実は非常に大切ですが、地域におけるさまざまな生活課題にきめ細かく対応するためには、こうした公的な福祉サービスだけでは、不十分です。これからの地域における福祉のあり方を考えた場合、住民自身が中心となって児童・高齢者・障害のある方々を支え合っていく取組が必要です。共に支え合い支援していく活動の充実に取組んでいきます。

①～⑥ ⇒ 事業：子育て支援

- 具体事業例
- ・子育てサロンの開催 民
 - ・子育てサロン交流会の開催 民

⑥～⑧ ⇒ 事業：高齢者の生活支援

- 具体事業例
- ・見守り訪問活動の実施 民
 - ・健康すこやか学級などの開催 民

⑨ ⇒ 事業：障害者への理解と支援

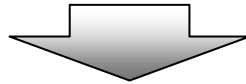
- 具体事業例
- ・障害のある方との交流事業（学習会）の実施 民
 - ・障害者施設と地元住民との交流事業の実施 民

⑩+⑪ ⇒ 事業：バリアフリー構造とユニバーサルサービスの普及促進

- 具体事業例
- ・ユニバーサルデザインの店舗づくりやサービス提供の普及促進と情報提供 市・区・民
 - ・不法駐輪・置き看板等の一掃に向けた取組 市・区・民
 - ・誰もが歩きやすい道路整備 市・区

地域からの孤立を防ぐことに関する意見

- ① 気軽に顔を合わせる機会があるといい（部会）
- ② 一人暮らしでも安心して楽しく生活できるといい（部会）
- ③ マンション・単身世帯対策への取組（活動計画）



施策3 孤立を防ぐ交流の場づくり

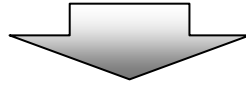
高齢化や核家族化などの進行に伴い、単身高齢者世帯や高齢者夫婦のみの世帯が急増しており、「孤立」した生活が一部の人のことではなくなりつつあります。また、マンションには多くの子育て世帯も暮らしており、この問題は、単に高齢者だけの問題ではありません。そこで、孤立を防ぐ取組みとして、交流の場をつくることがあげられます。子育て世代や障害のある方、高齢者をはじめとしてあらゆる世代の方々が、身近で気軽に参加できる場づくりに取り組みます。

①～③ ⇒ 事業：身近で気軽に参加できる場づくり

- 具体事業例
- ・空き部屋（家屋）を利用した交流の場（まちの縁側）づくり 民
 - ・老人会、女性会、学区社会福祉協議会等による各種交流事業への参加促進 民
 - ・世代を超えた交流が期待できる行事（地蔵盆、遊びの見本市等）への参加の促進 民
 - ・子供とお年寄りがともに楽しめる公園づくり（リハビリ遊具） 市・民
 - ・集合住宅への小規模多機能的交流スペースの設置 民

福祉情報に関する意見

- ① ヘルパー派遣や介護施設などの情報提供の充実を図る（円卓会議）
- ② 日常生活の中で福祉情報がわかるといい（部会）
- ③ ネットワークの強化（推進指針）
- ④ 福祉情報の交換と発信の充実（活動計画）



施策4 福祉のネットワークづくり

子育てをはじめとして、福祉に関する情報は大変多くあります。その情報も、さまざまな内容があふれており、どれを信じて良いのか区別できないことがあります。また、上京区内には、福祉に関する相談機関も多くありますが、どこに相談すれば良いのか分からないこともあります。区内の福祉関係機関・住民団体が連携して、利用しやすい情報の提供や相談し易くなる取り組みを進めます。

③+④ ⇒ 事業：福祉関係機関相互の情報の共有化

- 具体事業例 ・福祉分野（児童・高齢・障害・地域福祉）の情報の集約化 市・区・民
・各情報紹介先の一覧化 市・区・民

① ⇒ 事業：福祉関係機関と住民団体のネットワーク化

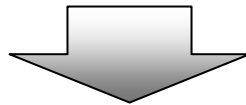
- 具体事業例 ・相談機関（地域包括支援センター・地域子育て支援ステーション等）と住民団体の連携 市・区・民
・総合相談窓口の開設 区

② ⇒ 事業：福祉情報の発信

- 具体事業例 ・福祉マップの作成 区・民
・広報紙・インターネットを活用した情報発信 区・民

心身の健康に関する意見

- ① 健康づくりの推進（円卓会議）
- ② 食育や「すこやか教室」など地域ぐるみの活動を促進する（円卓会議）
- ③ 健康につながる場があるといい（部会）
- ④ 市民参加型ないし市民主体の健康づくり支援活動を活性化するための環境整備（*4 プラン中間評価）
- ⑤ 子どもの健やかな発達と育児不安を軽減するための支援（*5 子どもプラン）
- ⑥ 医療機関と連携した受診の啓発や検査料金の負担軽減など受診率を高める取組を考える（円卓会議）
- ⑦ 気軽に健診が受けられるといい（部会）
- ⑧ 健康づくりに向けた正しい知識の普及と気軽に主体的に取り組める健康づくり活動メニューの提供（プラン中間評価）
- ⑨ こころの健康に関する情報提供と啓発活動（区役所）
- ⑩ こころの健康に関するネットワークの充実（区役所）
- ⑪ 保健・医療・福祉などの関係者や機関との連携の推進強化（区役所）
- ⑫ 「京・食育推進プラン」の推進強化（*6 食育プラン）



施策5 「健康づくり推進」

年齢・性別・障害の有無に関わらず、誰もが健康で幸せに暮らせるまちを目指して、個人の健康づくりの支援はもちろん、地域ぐるみの健康づくりを応援します。情報発信や健診の充実だけでなく、住民を中心に種々の機関が連携を強化し、上京区ならではの食文化の継承等を通して、地域に根ざした心身の健康づくりを進めます。

①～⑤ ⇒ 事業：健康に生活するための地域ぐるみの活動への支援

- 具体事業例
- ・健康すこやか学級への支援 [区・民]
 - ・子育てグループ等への支援 [区・民]
 - ・体育振興会、老人会等による健康づくり活動への支援 [区・民]
 - ・地域で健康づくりを推進するグループの育成 [区・民]
 - ・食育指導員の育成と活動の推進 [市・区・民]
 - ・食文化の継承のための活動支援 [市・区・民]

⑥+⑦ ⇒ 事業：健診受診機会の拡大や受診者の利便性の向上

- 具体事業例
- ・胸部検診，がん検診，青年期健診，骨粗しょう症予防健診，歯科相談などの同日開催（総合化）による受診者の利便性の向上 [市・区]
 - ・施設（保健所）型胃がん検診の充実 [市・区]
 - ・がん検診協力医療機関周知方法の見直し [市・区]

⑧+⑨ ⇒ 事業：心身の健康づくりに関する情報発信の充実

- 具体事業例
- ・健康教室，出前トークの充実 [市・区]
 - ・こころの健康に関する情報提供と啓発活動の継続 [市・区・民]
 - ・イベント等を活用した的確な保健・医療情報の提供や区民との情報交換の場の創出 [区・民]

⑩ ⇒ 事業：こころの健康に関するネットワークの充実

- 具体事業例
- ・上京こころのふれあいネットワーク連携の推進強化 [区・民]
 - ・自殺予防対策を含めこころの健康に向けた取組の強化 [市・区・民]

⑪ ⇒ 事業：保健・医療・福祉などの関係者や機関との連携の推進強化

- 具体事業例
- ・保育・教育機関との連携による禁煙指導や食育の推進 [市・区・民]
 - ・既存ネットワークにおける連携強化 [市・区・民]

⑫ ⇒ 事業：食を取り巻く環境の整備

- 具体事業例
- ・食情報提供店の協力推進 [市・区・民]

*4 プラン中間評価 ⇒ 「京都市民健康づくりプラン 中間評価及び見直し」（保健福祉局）

*5 子どもプラン ⇒ 「新 京・子どもいきいきプラン」（保健福祉局）

*6 食育プラン ⇒ 「京 食育推進プラン」（保健福祉局）